

# 予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：企画調査費

## 事業名 岐阜県県有文化施設等文化芸術振興補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

環境生活部県民文化局 文化創造課 企画係 電話番号：058-272-1111(内3117)

E-mail：c11146@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 3,100 千円 (前年度予算額： 1,700 千円)

### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	1,700	0	0	0	0	0	1,700	0	0
要求額	3,100	0	0	0	0	0	3,100	0	0
決定額	3,100	0	0	0	0	0	3,100	0	0

## 2 要 求 内 容

### (1) 要求の趣旨(現状と課題)

誇りあるふるさとづくりの推進をめざし、県有文化施設の活用推進及び自主事業の企画制作能力の向上等を図るため、(一財)地域創造が定める地域の文化・芸術活動助成事業の助成に関する要綱に基づき、予算の範囲内において岐阜県県有文化施設等文化芸術振興補助金を交付する。

### (2) 事業内容

(一財)地域創造による各種支援事業において、一般指定管理者等による県有文化施設の文化・芸術活動等の事業に助成される場合、岐阜県から事業実施者である一般指定管理者等に、間接的助成を行う。

(一財) 地域創造 ⇒ 岐阜県 ⇒ 事業実施者(指定管理者等)  
(助成金) (補助金)

### (3) 県負担・補助率の考え方

(一財) 地域創造からの助成金により、全額充当。

### (4) 類似事業の有無

無し

### 3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	3,100	OKBふれあい会館指定管理者が行う「サラマンカホール・プロデュースオペラ モーツァルト『魔笛』」への間接補助
合計	3,100	

#### 決定額の考え方

### 4 参考事項

#### (1) 各種計画での位置づけ

「清流の国ぎふ」創生総合戦略 施策編3 (1) 地域の魅力の創造・伝承・発信

#### (2) 事業主体及びその妥当性

本補助金を受けて、ふれあいファシリティズが行う。ふれあいファシリティズは、県有文化施設（OKBふれあい会館）の指定管理者であり、実施主体として妥当である。

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

誇りあるふるさとづくりの推進を目指し、県有文化施設の活用推進、自主事業の企画制作能力の向上を図る。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標	
					(R)	達成率
①						
②						

### ○指標を設定することができない場合の理由

県有施設の指定管理者が主催する事業に関して、（一財）地域創造の助成採択を踏まえて補助金を交付するものであり、企画内容や事業数は指定管理者に委ねられるため、県による指標の設定・評価は適当ではない。

### （これまでの取組内容と成果）

令和2年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。 新型コロナウイルス感染症の影響により、開催予定であったサラマンカホールオペラプロジェクト「不思議の国のアリス」を中止。</p>
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和3年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。 サラマンカホールオペラプロジェクト「不思議の国のアリス」を上演。新型コロナウイルス感染症対策のため、ライブ配信を実施。 県下への音楽文化の発信拠点として事業を展開しているサラマンカホールが、本事業を契機にさらなる広域的展開をめざし、地域の音楽文化の高まりを醸成することが期待できる。</p>
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和4年度	<p>令和6年度当初予算にて追加</p>
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない</li> </ul>	
(評価) 2	本予算措置がなければ、県有文化施設の文化事業に係る(一財)地域創造からの助成を受け取ることができないため、予算措置が必要である。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3:期待以上の成果あり 2:期待どおりの成果あり 1:期待どおりの成果が得られていない 0:ほとんど成果が得られていない</li> </ul>	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている</li> </ul>	
(評価)	

### (今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 (一財)地域創造の助成金を有効に活用し、県有文化施設の利活用を促進するため、今後も引き続き一般指定管理者等の当該助成金申請を促すことが必要である。</li> </ul>
--

### (次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 県有文化施設の利活用を推進するとともに、施設が地域において自主的に実施する文化・芸術活動を支援し、事業コンテンツの質を高める意味で、今後も継続的に事業を実施する。</li> </ul>
---

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課		【〇〇課】
組み合わせる理由 や期待する効果 など		